



# 日鶏協回覧板 ①

2025年4月24日  
一般社団法人日本養鶏協会

**令和7年4月18日、農林水産大臣は鳥インフルエンザについて発言しました。**

発言概要は以下のとおりです。

『関係者の皆様方に大変御努力いただき、2月1日以降、発生していません。昨年と比べても、全く違う状況であり、大変感謝をしているところです。他方、1月の養鶏集中地域における連続発生は、卵価の上昇など、養鶏のみならず国民生活にも大きな影響が生じました。地域の連続発生に的確に対処し、殺処分による影響をできるだけ減らすべく、養鶏集中地域や過去発生地域等を指定し、地域ぐるみで対策を行うことや、殺処分の影響を少しでも和らげるため、分割管理の取組を一層推進していただきたいと思えます。まだ事例は少ないですが、今後農場内で分割管理することによって、全て殺処分しなくて済むという経営体制に移行したいと思えます。農林水産省としても応援していきたいと考えています。加えて、ワクチン接種について。現在のワクチンは効果が不十分なためすぐに使うことは難しいですが、新技術を使った効果の高いワクチンが、海外では生まれ始めています。これらの知見も踏まえ、我が国においてもワクチン接種の導入に向け検討を開始してください。』

詳しくは以下の URL をご覧ください。

○令和7年4月18日農林水産大臣発言（農林水産省防疫対策本部）

[https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku\\_yobo/attach/pdf/index-512.pdf](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/attach/pdf/index-512.pdf)

日鶏協回覧板 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 発行日：2025年4月24日

編集・発行責任者：石井 馨(info@jpa.or.jp)